

破天荒

教宣部

5069号

2019年

7月29日

化学一般京滋地本
全竹中労働組合

化学一般定期大会 時間外労働の削減・年休 の取得率向上が議論

化学一般定期大会では、「働き方改革関連法」の成立も含めて、時間外労働の削減と年休の取得率の向上について議論されました。

働き方について某教授の話。日本の労働者働き過ぎで、過労死は深刻問題。人員を適正な規模まで増やし、人間らしく働き暮らすための労働時間に短縮することが必要だ。

所定労働時間や残業、有給休暇取得の状況をもとに、職場全体で抱える業務量をこなすのにかかる時間を導き出す。一方で、残業ゼロ、有給休暇を完全取得した場合の「人間らしい労働時間」も計算。両者から適正

な人員数がわかる。現状の人員との差が、増やすべき人員数だ。

人間らしい労働時間になることで、健康と自由な生活の時間を確保できる。労働時間の短縮が、仕事の分かち合いつまり雇用の創出に結びつく。非正社員の解消にもつなげたい。

大会のスピーチで、こんな例が話されました。

町内で集まりがあった時に、役員を決めなければいけない時、各自の都合を聞くと言曜日も出勤の時もありダメ、そんな声が多く決まらない。反対に長時間残業を自慢する話題に花が咲いたとか。

ハード面の改革より先ず各自が仕事に対する考え方の改革(ソフト)が必要ではないか。もっともな意見でありまた意識改革という難しい課題だと思いました。



社員の声

「打ち合わせ」

生産部では、一般社員も参加する打ち合わせが定時に開催されます。17時から始まる打ち合わせです。最近よく見かけます。これが会長の言われる「あるべき姿」なのでしょうか？業務を定時内で完了させるのが管理職の能力だと考えま

すが：出来ないのですか？ 弊社の「あるべき姿」に「定時で仕事を終わる」って事は、入っていないのですか？ノーペイ、ノーワークって言われますが「残業代を出せば良い」と言う考えなのではないか？最近よく言われる「納期問題解決の為に仕方がない」と言う考え方なのではないか？働き方改革なんてドコ吹く風の乱暴な考え方じゃないですか？悲しい事です。ブラック企業と言われるのも何ら不思議じゃないですよ。

勾配がキツイ

「権威勾配」と言う言葉があります。機長と副操縦士との関係性をあらわす航空業界の用語らしいが最近ではマネジメントの指標として一般にも浸透しているそうです。「勾配がキツイ」と言う状態は、機長が部下に対して絶対服従を求め、皆がイエスマンとなっている状態らしく、こうなると組織内の情報伝達が遅れてしまい、結果重大事に繋がってしまうとの事。飛行機ですから、少しのミスも許されない訳でそれを戒めるための言葉だそうです。

お詫びと訂正

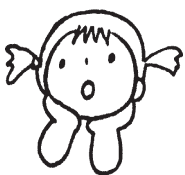
前回の破天荒(五 六八号)で一部文章が判り難いとご指摘を受けた部分がありましたので訂正させていただきます。

(今回：修正文)

第一工業製薬支部から以下の報告がありました。竹中の乙種嘱託社員にあたる人で無期雇用契約者となった人には一時金が社員と同様の月数・退職金も支給すると会社側から組合に

第一工業製薬支部では派遣社員が派遣期間後、第一工業製薬の社員となり無期雇用契約者となった人には一時金を社員と同様の月数で支給、また退職金も支給すると会社側から組合に

「権威勾配」と言う言葉があります。機長と副操縦士との関係性をあらわす航空業界の用語らしいが最近ではマネジメントの指標として一般にも浸透しているそうです。「勾配がキツイ」と言う状態は、機長が部下に対して絶対服従を求め、皆がイエスマンとなっている状態らしく、こうなると組織内の情報伝達が遅れてしまい、結果重大事に繋がってしまうとの事。飛行機ですから、少しのミスも許されない訳でそれを戒めるための言葉だそうです。



組合は同じ組合員なのに二本の賃金カーブ…

第一工業製薬の組合は同じ組合員なのに二本の賃金カーブ…